

だいたず畑で問題の『帰化アサガオ類』にバスタ! 株元散布で、徹底的に枯らしましょう。



帰化アサガオ類が多発すると、収穫時に**機械(コンバイン)**に絡み付き、その都度取り除かなければ**故障の原因**にもなります。

◎だいたず畑で問題になっている帰化アサガオ類



アメリカアサガオ



ホシアサガオ



マメアサガオ



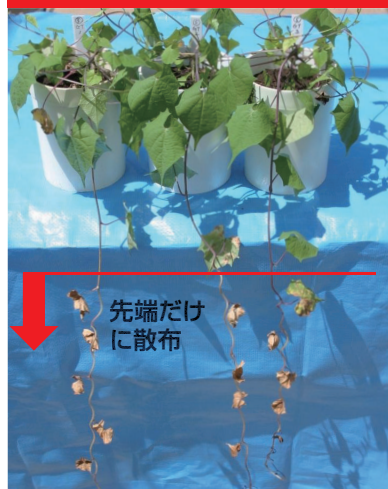
マルバルコウ

◎帰化アサガオ類防除のポイント

- 上の方の葉や先端だけでなく、**株元まで十分かかるように**散布してください。
- **周りの作物にかからないように**注意してください。

◎散布部位による枯れ方の違い [グルホシネート液剤(500ml/100ℓ相当)散布1週間後の状況]*

先端だけに散布した場合



先端だけに散布

薬剤がかかったところだけ枯れて、株元の方は枯れません。

葉が重なっている部分は、株元までかかるように丁寧に散布しましょう。

株元に散布した場合



株元に散布

株元から先端まで、雑草全体が枯れます。

だいたずの
畦間・株間散布
についてはこちら!



*出典元：農研機構「帰化アサガオ類まん延防止技術マニュアル」2011年11月

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

詳しい
製品情報
バスタHP



BASF
アグロソリューション
Facebook

